

## 8 1. <sup>はまかいどう</sup> 浜街道

選定箇所：真木沢（真木沢一里塚）～田野畑（キリプセ一里塚）（岩手県田野畑村）、鯨道（大槌町）、鳥谷坂、女坂、石塚峠（釜石市）、鍬台峠（釜石市～大船渡市）、白木沢一里塚周辺、釣魚峠（大船渡市）、通岡峠（大船渡市～陸前高田市）、松ノ坂峠（陸前高田市）

概要：宮城県気仙沼市から三陸沿岸の各地を縦断し青森県八戸市に至る街道で、仙台領から釜石市石塚峠以北の盛岡領を経て、久慈市以北の八戸領を結ぶ古道である。近世では「海辺道」「浜南部道」などとも呼ばれていた。三陸海岸の地形は、主に宮古以南が鋸の歯のように入り組んだリアス式海岸で、以北は主に海岸段丘が発達し断崖絶壁が多い。そのため街道は南では峠越え、北では坂越え、谷越えと多様な様相を見せる。



写真提供：大船渡市教育委員会